

2023 年 3 月 6 日

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会千船病院循環器内科に、狭心症で入院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

狭心症患者における待機的な心臓カテーテル検査・治療（CAG・PCI）入院後の外来心臓リハビリテーション参加率とその阻害因子に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院リハビリテーション科 理学療法士 氏内 康友（しうち やすとも）

3. 研究の目的

狭心症患者に対する外来心臓リハビリテーションは生命予後の改善、動脈硬化の進行予防、狭心症発作の予防に有用であるが、参加率の低さが課題です。そこで狭心症患者の外来心リハ参加率と、非参加となった阻害因子を検討することにより、外来心リハ参加率向上に繋がり、狭心症患者の生命予後改善等に寄与することができます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

狭心症の患者さんで、2020 年 6 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日までの期間中に、心不全の入院治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、狭心症に関する医学的所見、心臓カテーテル検査・治療結果に関する情報です。

(3) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号

社会医療法人愛仁会千船病院 リハビリテーション科

担当理学療法士 氏内 康友（しうち やすとも）

TEL：06-6471-9541 FAX：06-6474-0069

E-mail：shiuchi.yasutomo@aijinkai-group.com